

ユーザーレポート

User Report

ユーザーレポート

— 0の証明 —

佐渡汽船株式会社

海上交通の安全を支える最新技術

同社は本土と佐渡島を結ぶ定期航路事業を営む公共性の高い海上運送機関です。旅客・自動車・貨物の輸送を行い、佐渡島民の生活航路として、また年間約60万人の観光客の交通手段として重要な役割を果たしています。安全・快適な船旅と確実・迅速な貨物輸送を目的とし、親切で丁寧な対応をモットーに、お客様と地域社会に貢献する公共交通を提供する企業です。

ご利用機器

ALC-Mobile III



導入のきっかけ 安全性向上への取り組み

当社は公共交通機関としての責任を果たすため、従来の簡易アルコール検査器による運用では検査の確実性を十分に担保することが難しいと感じていました。そうした中、東海電子の画像撮影機能付き検査システムに注目し、ALC-Mobile IIの導入を経て、より確実な検査体制の構築を可能とする後継機「ALC-Mobile III」を導入しました。

船舶での点呼は、陸上とは異なり船長の指揮下で行います。このような特殊な環境でも、確実な検査を実施できる仕組みが求められていました。ALC-Mobile IIIは、測定中の点灯パターンが記録として残るため、検査の証拠性が高いことが特徴です。これにより検査の透明性と信頼性が向上しました。さらにデータの一元管理により、運航管理業務の効率化にもつながりました。

今後は通信環境の改善や、運用方法のさらなる最適化を進めながら、公共交通機関として乗客の安全を最優先に、継続的な安全対策に取り組んでいきます。

製品導入による

効果・感想

確実性と使いやすさの向上

ALC-Mobile IIIは、検査開始時のスマートフォン接続から測定完了までの一連の操作が分かりやすく、現場でもスムーズに使用できています。実際に船員の操作状況を見ても、戸惑うことなく検査が実施されていることから、確実な運用につながっていると感じています。検査の信頼性が高まったことで、安全管理体制への安心感が向上し、結果として業務全体の効率化に寄与しています。



操作性について
(管理者)

ユーザビリティ改善への期待

管理者画面については、操作性の面で今後の改善に期待しています。現在は左側にメニュー画面が表示されますが、最も重要なアルコール検査データがどこにあるか一目で分かりません。

優先度の高い情報へのアクセスを容易にするため、画面レイアウトの最適化が望めます。例えば、アルコール検査データを画面上部や目立つ位置に配置するなど、ユーザーの視認性を高める工夫があるとありがたいです。こうした使いやすさの向上は、安全管理の質的向上にもつながると考えています。

操作性について
(ドライバー)

使用時の細かな課題

不正を防ぐための点灯ランプが、持ち方によっては手で隠れてしまう場合があり、使用時には注意が必要です。この点については、ランプの位置や大きさの調整、あるいは複数箇所への配置など、視認性を高める工夫があると、より使いやすくなると考えています。

また、マウスピースの装着についても、より確実に固定できる構造になることを期待します。マウスピースが安定することで手を添える必要がなくなり、測定時の安定性や安心感がさらに向上するのではないかと感じています。

※文章、写真の無断転載や抜粋、加工は固くお断りいたします。

ユーザーレポート

— 0の証明 —

佐渡汽船株式会社

安全への
取り組み

包括的な安全管理への取り組み

当社は旅客船運航会社として、運輸安全マネジメント制度に基づいた包括的な安全管理を実施しています。経営の責任者から現場スタッフまで、全社的に安全意識の向上を図るとともに、地元運輸局からの指導を受けて、継続的な改善に取り組んでいます。あわせて、緊急事態に備え、海上保安部との救難訓練を積極的に実施しています。

その他、必要な機材・機器の適時更新や導入を行い、安全性向上への投資を継続しています。これらの取り組みは当社ウェブサイトでも公開し、地域の皆様に信頼される企業を目指しています。

独自の活動

厳格な船舶安全管理の実践

当社は、船舶特有の厳格な法規制に基づき、船員の労務管理を行っています。年2回の健康診断と医師による医療証明に基づき船員の配乗を行っています。

また、海上における船舶支援として通信面では法定無線機に加え、独自の周波数帯を使用した業務無線機を導入し、セキュアな社内通信を確保しています。さらに、重要な航海計器は予備機を含め2台1組で装備し、不測の事態に備えています。陸上からの管理体制を整え、有料気象情報サイトからの気象情報をもとに、より正確な運航可否判断を行い、船長の判断をサポートすることで、安全運航を確保しています。



今後の展望

未来を見据えた船舶更新と観光促進

当社は、船舶の更新期を迎え、積極的な設備投資を進めています。再来年には新型貨物船の就航を予定しているほか、カーフェリーの新造計画も進行中で、運航の安全性と効率性のさらなる向上を図っていきます。

一方、佐渡島の世界遺産登録を追い風に、観光客誘致にも

注力しています。広報活動として「佐渡島、忘るべからずキャンペーン」を展開し、関東圏を中心に認知度向上を図ることで、神秘的で歴史豊かな佐渡島の魅力を発信しています。この二軸戦略により、安全で快適な海上輸送と、観光振興を両立させ、地域の発展に貢献していきます。

東海電子
への要望

迅速なサポートと有益な教育支援

ALC-MobileⅢの導入により、維持管理費の削減が実現し、大変感謝しています。トラブル時の迅速なバックアップ体制や、スピーディーな対応に安心感を持っています。

また導入時の飲酒に関する安全教育も非常に有益でした。アルコールの代謝時間に関する知識は実際の検査結果と照らし合わせることで、より実践的な理解につながりました。提供されたデータと資料は新入社員教育にも活用しており、飲酒に関する意識向上に役立っています。今後も継続的な支援と、さらなる教育資料の提供を期待しています。

検討中の
企業様へ

使いやすさと信頼性の向上

全体を通して、ALC-MobileⅢは非常に使いやすい機器といえます。スマートフォンとの自動接続機能やアプリケーションの充実により、操作性が高く日常運用でもスムーズに使用できます。なかでも、測定中の点灯パターン機能は大きな特長で、なりすまし防止対策を強化し、検査の信頼性向上に寄与しています。安全管理の観点からも、この機能は特に重要だと受け止めています。

導入を検討中の企業様には、操作の簡便さと高い信頼性を兼ね備えたALC-MobileⅢをお勧めします。安全管理の質的向上と業務効率化の両立に大きく貢献する製品です。

取材ご協力

佐渡汽船株式会社

運航管理者 担当部長 小林 智 様

住所： 〒950-0078 新潟市中央区万代島9番1号

URL： <https://www.sadokisen.co.jp/>

